

令和6年度 第3回  
国府地域振興会議議事概要

日 時：令和6年8月21日（水）13時30分～14時45分

場 所：国府町総合支所 第1会議室

出席委員：山崎豪太郎、山田準二、福田克彦、磯見義隆、森田わか子  
木下敏明、矢芝好美、山本辰子、吉田友和

鳥 取 市：ねんりんピック推進室

事 務 局：山川支所長、藪下副支所長兼地域振興課長、吉田産業建設課長  
石原地域振興課長補佐

◎会議次第

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 報告事項
  - (1) ねんりんピックはばたけ鳥取2024について …………… 資料1
  - (2) 新市域振興ビジョンについて …………… 資料2
  - (3) 国府地域未来プランについて …………… 資料3
- 4 その他
- 5 閉会

【議事概要】

3 報告事項

(1) 資料1について鳥取市より説明。

〔委員〕 国府では殿ダム広場でサッカーが開催されるが、詳細を教えてもらえるか。

〔鳥取市〕 競技時間など改めてホームページや広報誌で広報する予定。

〔委員〕 ホームページはなかなか見ないので、支所だよりに掲載したり、国府独自でチラシを作成したりしてもらえればと思う。

〔事務局〕 間に合えばしたいし、チラシについても考える。

〔委員〕 シャトルバスの定員が40名となっているが、事前に申込が必要か。

〔鳥取市〕 事前申し込みについては、支所に照会をかけて検討し方針を決める。決定後チラシに掲載する。

〔委員〕 布勢のメイン会場は駐車場に限りがあるから、車で行かずになるべくシャトルバスを利用してもらう想定か。

〔鳥取市〕 自家用車で来られることも可能だが、駐車場が大変込み合うので、シャトルバスを利用いただくとその心配はないです。

〔鳥取市〕 このシャトルバスは、選手の輸送の空いた時間を使う想定なので、車で行かないでシャトルバスを使ってくださいではなく、便宜を図るのでシャトルバスを利用されてみられたらどうかと考えていただければと思う。

〔委員〕 その辺りは上手に掲載していただきたい。

〔委員〕 ヤマタスポーツパークでは何が見られるか。

〔鳥取市〕 テニス、サッカー、ゲートボールの3種目。サッカーは殿ダム以外にも用瀬やアクシスバードスタジアムなど複数個所であるし、太極拳は市民体育館、ボーリングは民間施設など、俳句を詠むのは砂丘で表彰式は文化センターとなっている。

〔委員〕 商工会女性部の方で会場に花を準備することになっているので報告する。

〔委員〕 殿ダムの会場に行ったら自由に見ることはできるのか。

〔事務局〕 観客席は設けないが、自由に見てもらえる。バザーもないし、振る舞いは選手だけなので、お金を払えば何か買って食べたり飲んだりできるわけではないことは理解してもらいたい。

〔委員〕 私が以前参加したが、参加する選手が交流することがこの大会の趣旨となっている。

〔委員〕 大会の趣旨が市民に理解してもらえるかどうか不安。

〔鳥取市〕 この大会は全国都道府県と政令指定都市から基本的には1チーム参加する。そのチームが集まって交流を深めあうのがこの大会の主な目的である。そこにおもてなしや賑わいブースを設置して市民やお客さんも楽しんでもらうようにしている。健康作りコーナーは選手以外の一般の方にも利用していただける。ヤマタスポーツパークがメイン会場となっていて、120近い出展ブースやイベントを披露できるステージも用意して賑わいを創出できる取り組みとなるよう考えている。

〔委員〕 殿ダムの会場でどういうことが楽しめるという事がわかったらいい。

〔委員〕 シャトルバスは、日曜日は午前1便、午後1便と考えたらいいのか。

〔鳥取市〕 万葉歴史館を10:30に出発して布勢に行き、1時間半楽しんでもらい、乗ってきたバスで帰る。万葉歴史館にも滞在していただきたいので30分後に2便が出発するので、午前1便、午後1便と考えてもらっていい。

〔委員〕 2便で布勢に行って、競技は楽しめるのか。

〔鳥取市〕 競技は15時まであるので楽しんでいただける想定。ただ、このチームが見たかったという調整は難しい。

〔委員〕 国府から選手は出るのか。

〔鳥取市〕 他の会場に参加されるとは聞いている。

〔委員〕 絆の会で振る舞いをする事になっている。何とかいい大会にできればなと思う。

(2) 資料2について事務局より説明。

〔委員〕 項目⑥にあるイベントだが、令和5年度はそれぞれ開催され、令和6年度は11月3日にまとめてすることになっている。今後はまとめてする方向なのか。

〔事務局〕 本年度やってみて、費用対効果、集客、駐車場の状況、感想等を総括したうえで決めたいと考えている。できれば11月3日にまとめて開催したいと考えている。

〔委員〕 項目②で、地域計画には総合支所はどこまでかかわるのか。

〔事務局〕 本庁がメインとなっている。現在ホームページに上がっているのが市内で1か所しかない。これからかと考えている。

〔委員〕 これから何かするには計画が必要である。地域ごとに地域のことを考えていくには、総合支所がかかわっていかないといけないのでは。

〔事務局〕 現状では実績がないのでかかわってはいないが、実際に地域計画について地元から計画したいと相談があればかかわっていくことになるし、計画していただけるのはありがたい。

〔委員〕 国府の中でも地域計画について動き出さないといけないと考えている。

〔事務局〕 是非やってもらいたいし、支所もかかわらせていただく。

〔委員〕 どの項目も達成、継続となっているが、それでよいか。

〔事務局〕 持ち帰っていただき、何かあれば教えていただいてもかまわない。

〔委員〕 この内容で問題ない。

資料2について、了承。

(3) 資料3について事務局より説明。

〔委員〕 イメージは、先ほどの新市域振興ビジョンを引き継いでいく感じか。

〔事務局〕 総合計画と整合性をとるので、そうなるかもしれない。

〔委員〕 我々が作った国府歴史観光まちづくりプランを盛り込んでもらいたい。

〔事務局〕 当然重複する部分はある。関連施策として整合性を図りながら作っていくことになる。

〔事務局〕 全庁としての動きが見えてきた中で、未来プランとまちづくりプランの2つを管理していくことになりそう。

〔委員〕 この委員になって2年勉強してきた。歴史観光まちづくりプランの5つの柱に盛り込んだものは、未来プランには入らないのか。

〔事務局〕 盛り込むものがあるが、一緒にはできない。

〔委員〕 まったく新しいプランに見える。これまでのまちづくりプランが入らないように思える。

〔事務局〕 歴史観光まちづくりプランは、歴史観光に特化したもので、未来プランには全体的な問題を盛り込まないといけない。歴史観光はあくまでも一つの項目である。次回の地域振興会議で素案をお出しする、それを見ていただ

きイメージを付けていただきたい。そこで2つのプランの管理が必要かと思ってもらえると考える。

〔委員〕 新しい人に新しい意見を出してもらったらいいいのでは。

〔事務局〕 今回の委員に案を作成していただくことになる。

〔委員〕 今後の総合支所の在り方についてはどうか。

〔事務局〕 現時点ではすべて存続の予定。

〔委員〕 支所独自の事業や予算の取り上げ方が変わっていったらいいと思う。

〔事務局〕 予算の付け方、配分などあるが、支所独自の予算は欲しいと思っている。総合支所の機能として、マイナンバーカードがもっと進んで市民福祉課の業務を縮小できるところがあるかもしれないが、地域振興や産業建設については継続しないといけないと思っている。

〔委員〕 それぞれの支所の特徴を生かした支所の在り方を模索し、事業をやって欲しい。

〔事務局〕 未来プランでは人口減少、過疎化についても重要と考えていて、やっていきたい。

〔委員〕 国府は市街地から県境まである。状況を活かして打ち出してほしい。未来プランは、調査、研究、提案ができることなので、それを意識していければ。

〔事務局〕 次回は事前に資料を送付するので、見ていただいてから会議を開催したい。

#### 4 その他

〔事務局〕 歴史観光まちづくりプランの報告は、市民生活部長へ提出する方向である。委員全員了承。

#### 5 閉会